

令和2年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

|                                |  |
|--------------------------------|--|
| (1)施設名                         | 大砂土デイサービスセンター  |
| (2)施設概要                        | <p>①所在地<br/>さいたま市北区今羽町637番地1</p> <p>②施設の設置目的<br/>老人福祉法に規定する基本理念に基づき、老人デイサービスセンターの利用者の健康で安らかな生活の維持向上に寄与し、福祉の増進を図るための施設</p> <p>③事業内容<br/>老人デイサービス事業(定員15人)<br/>生きがい活動支援通所事業</p> <p>④施設の概要<br/>開設年月 平成10年1月<br/>延床面積 228.64㎡</p>  |
| (3)指定管理者                       | 社会福祉法人 欣彰会   |
| (4)指定期間、指定管理料                  | <p>①指定期間<br/>令和2年4月1日～令和7年3月31日</p> <p>②指定管理料<br/>令和2年度 5,695千円</p>  |
| (5)施設の管理運営の内容                  | <p>①運営業務の状況(利用状況含む)</p> <p>◇利用状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者数 3,329人(前年度3,396人)</li> <li>・稼働率91.3%(前年度92.8%)</li> </ul> <p>◇業務実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の健康管理</li> <li>・運動による身体機能の向上</li> <li>・生きがい活動の充実支援</li> <li>・高齢者元気力アップ応援認証事業及び、ADL維持等加算に対する支援</li> </ul> <p>②維持管理業務の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常の清掃、消毒</li> <li>・車両管理</li> <li>・備品・設備管理及び修繕</li> </ul> <p>③その他の業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・併設する学校の評議委員会</li> <li>・福祉教育の推進</li> <li>・関係事業所との連携</li> </ul> |
| (6)収支状況                        | <p>①収入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用料金収入26,456千円 (前年度29,536千円)</li> <li>・指定管理料 5,695千円 (前年度5,550千円)</li> <li>・新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業助成金573千円(前年度0円)</li> </ul> <p>②支出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人件費25,772千円 (前年度24,935千円)</li> <li>・事務費 4,671千円 (前年度6,800千円)</li> <li>・事業費 4,114千円 (前年度4,132千円)</li> </ul>  |
| (7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応 | 毎年実施している利用者満足度調査を実施し、令和2年度においてもサービスに対する利用者からの満足は高く、特に工作活動は定着もし、利用者自身も自宅で活動する等、少しずつ効果が出始めています。常に利用者や家族等の意見に耳を傾け、真摯に対応をしております。   |
| (8)その他                         | 給湯機の故障により、買い替えを行いました。  |

## 2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

| 提案内容                        | 達成状況  |
|-----------------------------|---|
| 地域密着型事業における工作活動及び運動プログラムの充実 | 工作活動を積極的に取り入れたことで、利用者が集中して取り組む姿勢が多く見られ、自発性の促進に繋げることができました。今後も個々に合った自立支援の方法を構築していけるようにします。   |
| 介護予防事業における工作活動及び地域との交流促進    | 新型コロナウイルスの影響により、地域との交流などがすべて中止となり、当初の計画が遂行できない状況でしたが、工作活動やおやつ作り等、もの作りを通して利用者の喜びや達成感などを肌で感じられる活動が展開できました。  |
| 個別機能訓練対象者の増加とADL維持等加算の算定    | 個別機能訓練増加については、学校内リハビリなども取り入れ、利用者自らがやりたいと言われて対象になった方が数名おり、運動することへのきっかけが作りやすかったと思えます。またADL維持等加算については、利用者の生活機能向上に即したサービス提供やプログラムの構築により、以前よりお元氣になられた方が多くいました。 |
| 工作活動の充実                     | 昨年度より強化してきたこともあり、利用者にも定着が広がり、自宅でも作ってこられる方が増えた印象でした。デイフロアには利用者が自宅で作ってきた作品を展示することで、本人も達成感が強く感じられているようです。毎回の工作時間には集中して取り組まれる方がたくさんおられます。                     |

## 3. 評価

(1) 指定管理者による評価

|   |
|---|
| <p>①今年度は新型コロナウイルスの影響が大きく、特に緊急事態宣言発令後からの利用自粛が目立ち、不安で休まれる方や他の人に迷惑をかけないようにと利用を控える方が多く見られ、目標であった年間稼働率の達成には至りませんでした。</p> <p>②感染防止及び衛生環境面に配慮した整備では、すべての利用者に対してマスクの着用、手指消毒の徹底をし、利用者が触れる場所の消毒を1時間ごとに実施。換気の面では常時、窓を開けて対策を講じました。さらに送迎車両内に空気清浄機を設置、フロア用にも空気清浄機を購入して少しでも換気に繋がるよう努めました。こうした取り組みにより利用者や家族が安心して当事業所を使っただけの結果となりました。さらに感染症に対する職員の知識や技術の面でも大きく進歩した一年でありました。</p> <p>③利用者のサービス内容では工作活動の定着ができたことで、利用を楽しみにしている方が多く、休みにについても想定した人数よりも少ない中でサービス提供できたことが事業所評価としては高く評価をしたいと思います。また、個別機能訓練では昨年度よりも実施率が上昇し、重度化防止の観点から利用者の身体機能低下の予防が積極的に図れたことは評価につながると感じました。特に大砂土デイサービスの個別リハビリは学校内の歩行訓練ができるという環境にも恵まれており、利用者の運動に対する意識を高められる要素が大きいため、令和2年度の実施者については昨年度よりも増えています。</p> <p>④ADL維持等加算の算定及び高齢者元氣力アップ応援事業の認証を受けたことは事業所としての評価に繋がるためでなく、利用者が真に求めるサービスへの追求する形を明確にするためのものとして、日々、試行錯誤をしてサービス提供に努めなくてはならないという意識改革が必要であると感じました。特に高齢者元氣力アップ応援事業では福祉新聞社の目にとまり、インタビューを受けるなど、当事業所が独自に考えた自立支援方法や重度化防止に繋がる取組が評価されたことは嬉しく思います。今後もそのサービスが利用者の直接的な支援に繋がるものであると信じ、更なる高みを目指して成長していきたいと考えております。</p> <p>⑤泰平小学校との交流では、新型コロナウイルスの影響により大半の行事が中止となってしまいましたが、感染対策を徹底した形で1年生と3年生の福祉体験授業は実施することができました。1年生はオリエンテーションで、直接デイサービスの中には入らず、外から児童と利用者同士の交流を図りました。3年生はデイサービスとはどんな所なのかを学ぶ授業として、見学に訪れました。利用者との接触は控えながら、フロアにある運動器具やレクリエーション道具を見て、どのようにサービスをしているのかを学んでいきました。日々の生活の中では、フロアの窓越しから児童達が声をかけに来てくれ、利用者との交流が図れるよう環境面での工夫をしながら、少しでも交流ができるようにしました。</p> |
|---|

(2)さいたま市の評価(評価担当課:保健福祉局長寿応援部高齢福祉課)

総合評価(B)※A～D

【市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進等に関する取組】

ADL維持等加算の算定及び高齢者元気力アップ応援事業の認証を受け、利用者の生活機能の向上に即したサービスプログラムの構築や、運動カリキュラムの積極的導入により、機能向上に努めた点を評価した。

【経費の削減に関する取組】

予算額と決算額との乖離が僅かであり、概ね適正であると評価した。

【適正な管理運営の確保に対する取組】

新型コロナウイルス感染予防に配慮し小学校との交流を実施したことを評価した。

(3)来年度の管理運営に対する指導事項等

引き続き適切な管理運営に努めて下さい。